

NEC プロジェクター用 iOS アプリ

Wireless Image Utility 操作ガイド



目次

1. Wireless Image Utility の概要	2
1-1. 特長	2
1-2. 動作条件	6
1-3. 操作の流れ	6
2. Wireless Image Utility を iPad にインストールする	7
3. 投写するファイルを iPad へ転送する	7
4. プロジェクターと iPad をネットワークに接続する	8
4-1. プロジェクターをネットワークに接続する	8
4-2. iPad をプロジェクターと同じネットワークに接続する	8
5. Wireless Image Utility を操作する	8
6. 付録：プロジェクターをネットワークに接続する設定例	9
6-1. NP-P シリーズ、NP-PA シリーズ、NP-PX シリーズ、NP-PH シリーズの場合	9
6-2. NP-P501/NP-P451 シリーズなどの場合（簡易アクセスポイントを使用する）	11
6-3. NP-M シリーズ、NP-UM シリーズの場合	13
6-4. 市販の無線 LAN ルーターにプロジェクターを接続する場合	16

1. Wireless Image Utility の概要

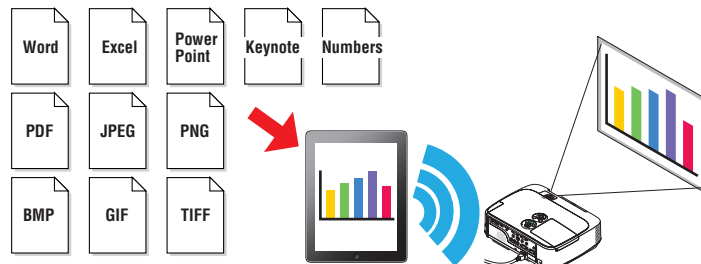
1-1. 特長

● Wireless Image Utility は、iOS 用のアプリ

iPad や iPhone、iPod touch で使用できます。本書では iPad を例に説明します。

● iPad に保存したファイルをワイヤレスでプロジェクターへ送信

iTunes を使って iPad の Wireless Image Utility に保存した画像や文書をプロジェクターへ送信しスクリーンに投写できます。
※ iPad のアルバム内の写真も使用できます。



● iPad の内蔵カメラで撮影している映像をリアルタイムにプロジェクターへ送信

iPad の内蔵カメラで撮影している映像をリアルタイムにプロジェクターへ送信し、スクリーンに投写できます。



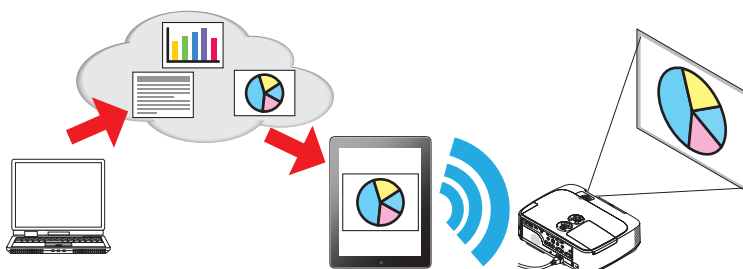
● iPad 上で検索したウェブページをワイヤレスでプロジェクターへ送信

Wireless Image Utility 内でウェブページを検索し表示できます。その画面をワイヤレスでプロジェクターへ送信しスクリーンに投写できます。



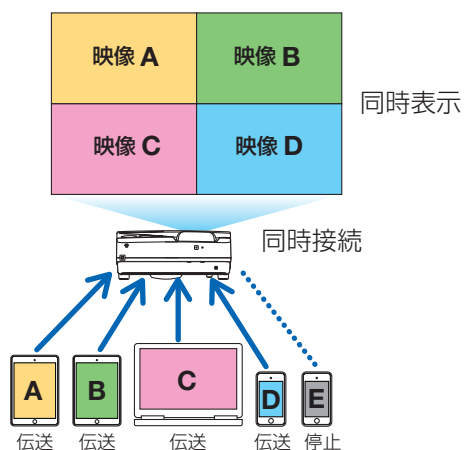
● ファイル共有アプリと連携してクラウド上のファイルをプロジェクターで投写

Dropbox や GoodReader などのファイル共有アプリと連携することにより、クラウド上のファイルをプロジェクターで投写できます。

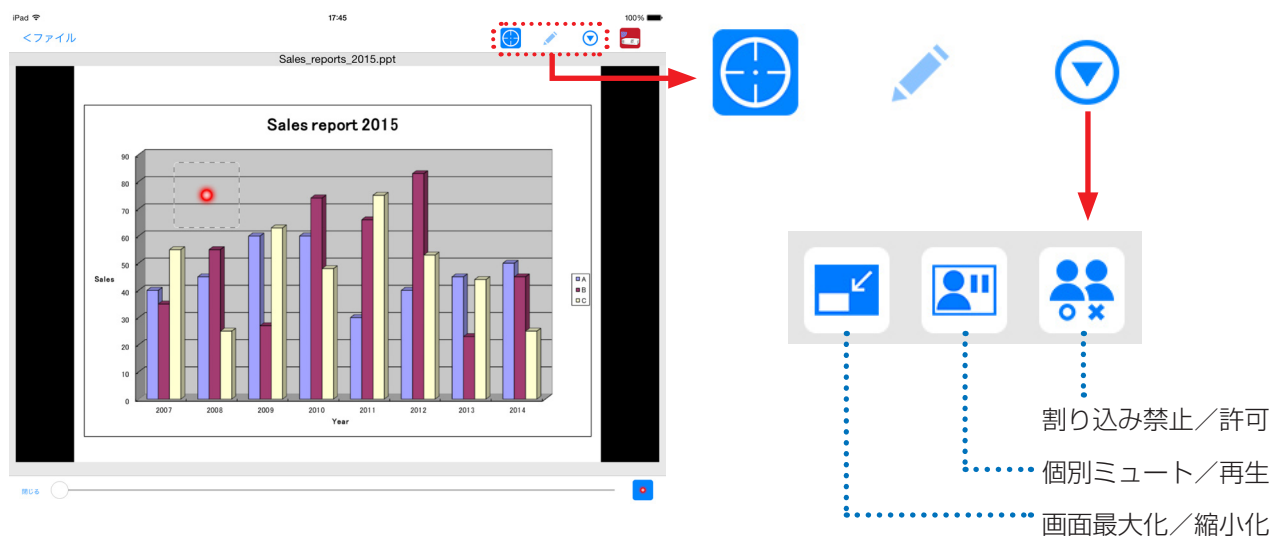


●最新プロジェクターに搭載している IMAGE EXPRESS UTILITY 受信機能に対応

最新プロジェクターの IMAGE EXPRESS UTILITY 受信機能には、複数台のスマートフォンやコンピュータとの同時接続、同時表示、管理モードといった機能を備えています。最新の Wireless Image Utility はこれらの機能に対応しています。



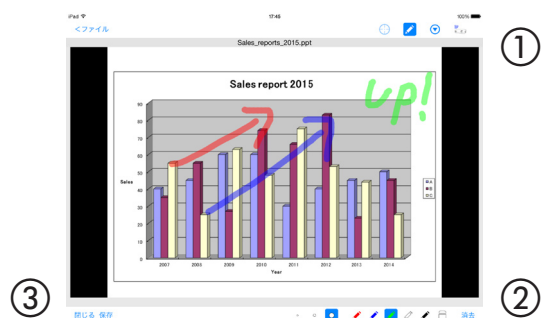
◆同時表示中の操作



●プレゼンテーションに効果的な、マーカー機能、ポインタ表示、拡大縮小操作

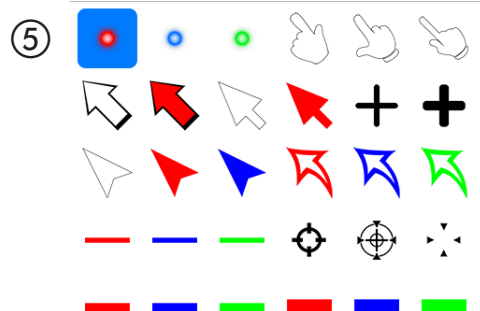
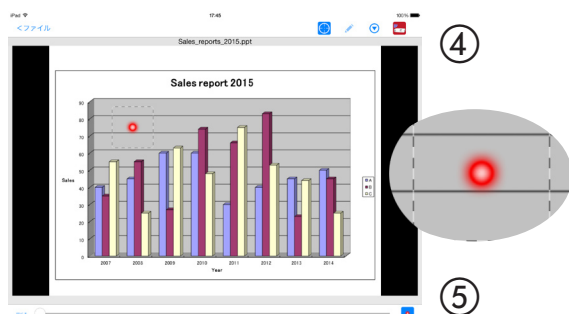
◆マーカー機能

Wireless Image Utility で表示している画像や文書に、マーカー機能で線や文字を書き込むことができます。線や文字を書き込んだ画像や文書を画像として保存し、プレゼンテーションで再利用できます。



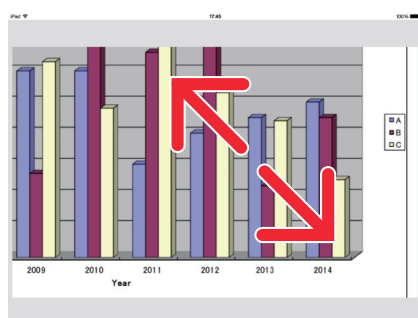
◆ポインタ表示

注目させたい場所にポインタを表示できます。数種類のポインタの形を選択でき、画面下部のスライダーを動かすことによりポインタの大きさを変えることができます。



◆拡大・縮小

ピンチイン・ピンチアウト操作で画面を拡大・縮小できます。



◆ページ切り替え

フリック操作でページ切り替えができます。



◆ 3 軸ジャイロを使ったポイント表示

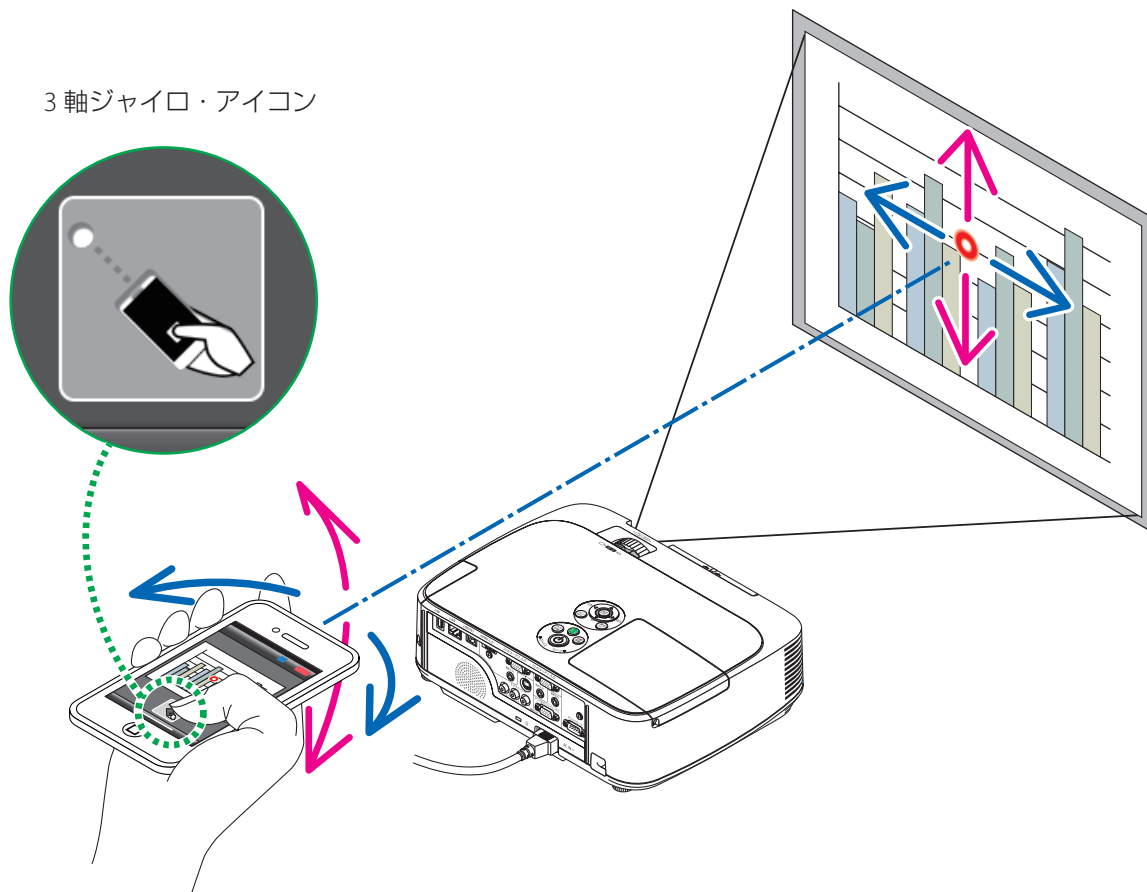
iPhone または iPod touch を使用しているときは、3 軸ジャイロを使ったポイントの移動が行えます。

iPad では使用できません。

Wireless Image Utility でポイント表示画面^(注1)を表示して、画面下部にある3 軸ジャイロ・アイコンを押しながら、iPhone または iPod touch を動かすと、連動してスクリーン上のポイント^(注2)が移動します。

(注1) 3 軸ジャイロを使ったポイント表示が使用できるのは、ポートレート表示（縦長表示）のときです。

(注2) 3 軸ジャイロ・アイコンを押すと、ポイントはスクリーンの中央に表示されます。



● プロジェクター制御機能

iPad や iPhone とプロジェクターを無線 LAN で接続しているとき、画面右上のプロジェクターアイコンをタップすると、プロジェクター制御画面を表示します。

この画面で、プロジェクターの電源オフ、入力端子切り替え、音量調整、プロジェクターとの通信の切断などが行えます。

プロジェクターアイコン



補足

Wireless Image Utility からプロジェクターへ送信できるデータは、次のとおりです。

画像ファイル	JPEG 形式 (jpg / jpeg)、PNG 形式 (png)、GIF 形式 (gif)、TIFF 形式 (tiff)、Bitmap 形式 (bmp)
Microsoft Office ファイル	Word (doc / docx : Office 2003 以 降)、Excel (xls / xlsx : Office 2003 以 降)、PowerPoint (ppt / pptx : Office 2003 以降)
Apple iWork ファイル	Keynote (key)、Numbers (numbers)
PDF	Adobe Acrobat (pdf : PDF1.7 [Acrobat 8 互換])

注意

- Wireless Image Utility は簡易表示のためコンピュータ用のアプリケーションソフトでの表示とは異なる場合があります。プレゼンテーションでご利用になる際は、あらかじめ Wireless Image Utility で表示してご確認ください。
- パスワード付きのファイルは表示できません。
- アニメーションを含んだ画像ファイルを表示すると、先頭の画像が静止画で表示されます。
- Word、Excel、および Numbers ファイルは、ロール紙のように縦長に繋がったイメージで表示されます。
- PowerPoint および Keynote ファイルで、正しくページ切り替えが行えない場合はページ設定を行う必要があります。

1-2. 動作条件

最新の情報は、Wireless Image Utility のホームページにてご確認ください。

対応 OS	iOS 5.0 以降
対応機種	対応 OS が動作する iPod touch、iPhone、および iPad
対応プロジェクター	NP-M シリーズ、NP-UM シリーズ、NP-P シリーズ、NP-PA シリーズ、NP-PX シリーズ、NP-PH シリーズ
無線 LAN	プロジェクターに無線 LAN ユニットを装着してください。プロジェクターの機種により、無線 LAN ユニットを内蔵しているものと別売のものがあります。プロジェクターに無線 LAN ユニットが内蔵されていない場合は、別売の無線 LAN ユニット ^(注) をお買い求めください。 無線 LAN ユニットをご購入いただけない場合は、市販の無線 LAN ルーターに上記のプロジェクターを LAN ケーブルで接続する方法もあります。(→ 16 ページ) (注) プロジェクターの機種によって使用可能な無線 LAN ユニットが異なります。使用可能な無線 LAN ユニットについては当社のホームページをご覧ください。

1-3. 操作の流れ

Wireless Image Utility の設定および操作は、次のステップで行います。

- ① Wireless Image Utility を iPad にインストールする
↓
- ② 投写するファイルを iTunes 経由で iPad へ転送する
↓
- ③ プロジェクターをネットワークに接続する
↓
- ④ iPad をプロジェクターと同じネットワークに接続する
↓
- ⑤ Wireless Image Utility を操作する

2. Wireless Image Utility を iPad にインストールする

App Store において「Wireless Image Utility」を検索してインストールしてください。

- ・ Wireless Image Utility は、無料のアプリです。
- ・ iPad のホーム画面では「NEC's Image」という名称のアイコンで表示されます。



3. 投写するファイルを iPad へ転送する

Wireless Image Utility からプロジェクターへ送信する画像や文書ファイルは、iTunes から iPad に転送して保存します。

- [1] iPad とコンピュータを USB ケーブルで接続する。
iTunes が起動し、同期が開始されます。
- [2] 同期が終了したら、iTunes 上で次のように操作する。



- ① iPad をクリックする。
- ② 「App」をクリックする。
- ③ ファイル共有欄で「NEC's Image」をクリックする。
- ④ 「NEC's Image」の書類欄へ、ファイルをドラッグ・アンド・ドロップする。
- ⑤ 「同期」または「適用」をクリックする。
同期が開始され、ファイルが iPad へ転送されます。

- [3] 同期が終了したら、iPad をコンピュータから外す。

4. プロジェクターと iPad をネットワークに接続する

4-1. プロジェクターをネットワークに接続する

- [1] プロジェクターのオンスクリーンメニューを表示して「ネットワーク設定」を行う。
詳しい手順は、「6. 付録：プロジェクターをネットワークに接続する設定例」（→ 9 ページ）をご覧ください。

4-2. iPad をプロジェクターと同じネットワークに接続する

- [1] iPad のホーム画面で「設定」アイコンをタップする。
[2] 「Wi-Fi」をタップする。
[3] 「Wi-Fi」を「オン」に切り替える。
ネットワーク一覧が表示されます。
[4] プロジェクターのネットワーク設定で選択した SSID をタップする。
[5] 接続する SSID に WEP などの暗号化が設定されている場合は、暗号キーの設定を行う。
[6] ホームボタンを押して、ホーム画面に戻る。

5. Wireless Image Utility を操作する

- [1] iPad のホーム画面で「NEC's Image」アイコンをタップする。
コンテンツ画面が表示されます。



- [2] コンテンツ画面右上のプロジェクターアイコンをタップする。
ネットワーク上の NEC 製プロジェクターが一覧表示されます。
[3] 接続するプロジェクターをタップする。
プロジェクターに接続すると、コンテンツ画面に戻ります。
・ プロジェクター選択画面右上の「IP アドレス」をタップすると、IP アドレスを入力してプロジェクターと接続することができます。
[4] コンテンツ画面で目的のコンテンツをタップする。
選択した画像や文書が iPad の画面に表示され、その後プロジェクターから投写されます。

6. 付録：プロジェクターをネットワークに接続する設定例

プロジェクターに無線 LAN ユニットが装着されていることを確認してください。

プロジェクターの機種（シリーズ）によって、ネットワークの設定手順が異なります。

また、無線 LAN ユニットをご購入いただけない場合は、市販の無線 LAN ルーターにプロジェクターを LAN ケーブルで接続する方法もあります。（→ 16 ページ）

6-1. NP-P シリーズ、NP-PA シリーズ、NP-PX シリーズ、NP-PH シリーズの場合

NP-P シリーズ、NP-PA シリーズ、NP-PX シリーズ、NP-PH シリーズは、プロジェクター単独でネットワークの設定が行えます。

※上記の他に、APPS メニューを搭載した機種でも単独でネットワークの設定が行えます。

◆プロジェクターでの操作

ここでは NP-P420XJL を例に説明します。

- [1] プロジェクターの電源を入れる。
- [2] リモコンの（ネットワーク）ボタンを押す。
アプリケーションメニューが表示されます。



- [3] 「ネットワーク設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。



- [4] 「無線 LAN」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
- [5] プロファイル欄にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押し、「プロファイル 1」または「プロファイル 2」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。



- [6] 「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
無線 LAN ユニットがオンし、ネットワーク設定メニューに戻ります。

- [7] もう一度「無線 LAN」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
- [8] 「詳細設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

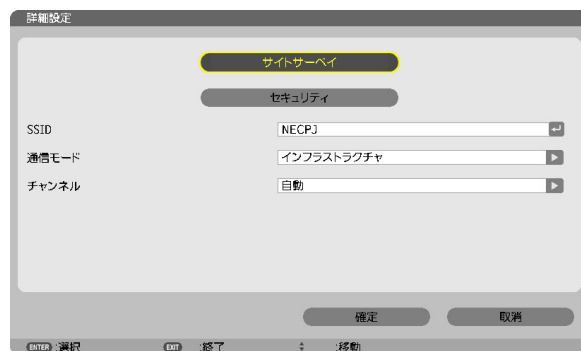
[9] 「サイトサーベイ」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

[10] 接続する SSID を選択し（決定）ボタンを押す。

接続する SSID に WEP などの暗号化が設定されている場合は、「セキュリティ」画面が表示されます。

注意

- 接続可能な SSID については、ネットワーク管理者にお尋ねください。



[11] 必要な設定を行い「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

詳細設定画面に戻ります。



[12] 「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

無線 LAN 画面に戻ります。

[13] 「再接続」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

[14] 「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

ネットワーク設定画面に戻ります。



[15] 「ネットワーク情報」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

ネットワーク情報画面でネットワークに接続していることを確認します。

[16] 「取消」にカーソルが合っていることを確認し（決定）ボタンを押す。

ネットワーク設定画面に戻ります。



以上で、ネットワークの設定は終わりました。

6-2. NP-P501/NP-P451 シリーズなどの場合（簡易アクセスポイントを使用する）

NP-P501/NP-P451 シリーズなどは、簡易アクセスポイントを使用することにより、アクセスポイントがない環境において、プロジェクターと iPad をネットワーク接続することができます。

◆プロジェクターでの操作

ここでは、NP-P501XJL を例に説明します。

[1] プロジェクターの電源を入れる。

[2] リモコンの（ネットワーク）ボタンを押す。
アプリケーションメニューが表示されます。



[3] 「ネットワーク設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。



[4] 「無線 LAN」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

[5] プロファイル欄にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押し、「簡易アクセスポイント」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。



[6] 「詳細設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
詳細設定画面が表示されます。

[7] SSID 欄の名称を確認する。

SSID 欄には「NPAP_XXXXXXXX」(X 部分は製品により異なります。)と表示されます。

・覚えやすい名称に変更することができます。

重要

- ・後ほど iPad 側の Wi-Fi 設定でこの SSID を選択しますので、ここに表示された SSID の名称を覚えておいてください。



[8] 「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

無線 LAN 設定画面に戻ります。

[9] 「再接続」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

[10] 「確定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

ネットワーク設定画面に戻ります。

以上で、ネットワークの設定は終わりました。

6-3. NP-M シリーズ、NP-UM シリーズの場合

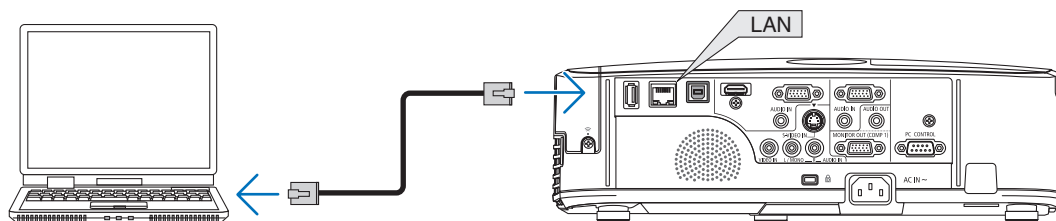
NP-M シリーズ、NP-UM シリーズ^(注)のネットワーク設定を行うには、プロジェクターとコンピュータを LAN ケーブルで接続し、コンピュータに HTTP サーバ画面を表示して行います。

(注) APPS メニューを搭載した機種は除く。

◆プロジェクターでの操作

ここでは NP-M350XJL を例に説明します。

- [1] プロジェクターとコンピュータを LAN ケーブルで接続する。



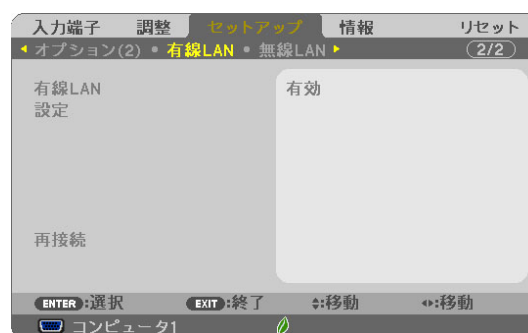
- [2] プロジェクターの電源を入れる。

- [3] リモコンの（メニュー）ボタンを押す。

オンスクリーンメニューが表示されます。

- [4] 「セットアップ」タブ→「有線 LAN」タブを選択する。

有線 LAN が「有効」になっていることを確認してください。「無効」になっていたら（決定）ボタンを押して「有効」に切り替えてください。



- [5] 「設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

- [6] 「DHCP」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

- [7] 「オフ」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。



- [8] IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの値をメモする。

ここでは、例として次の値とします。

- ・ IP アドレス：192.168.0.10
- ・ サブネットマスク：255.255.255.0
- ・ ゲートウェイ：192.168.0.1



- [9] （戻る）ボタンを押す。

接続確認画面が表示されます。

- [10] 「はい」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。

有線 LAN 画面に戻ります。

◆コンピュータでの操作

[11] コンピュータのネットワーク設定画面を開き、有線 LAN を次のように設定する。

- ・ IP アドレス：192.168.0.11
- ・ サブネットマスク：255.255.255.0
- ・ ゲートウェイ：192.168.0.1

注意

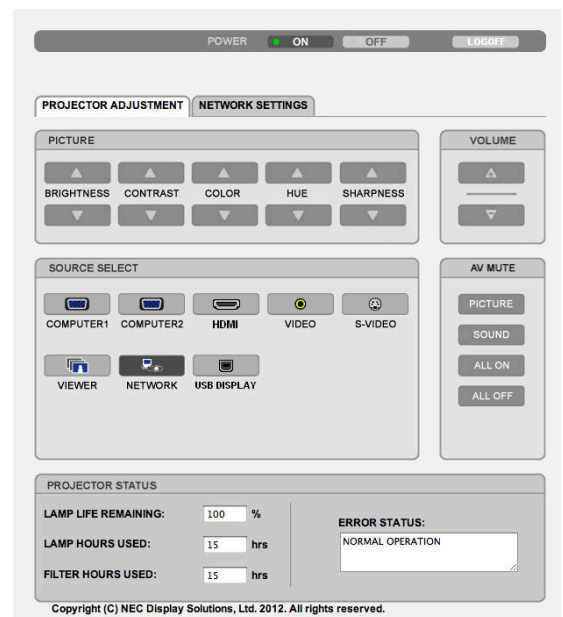
- ・ コンピュータの IP アドレスは、プロジェクターと違う値にしてください。
- ・ コンピュータにあらかじめ設定されていたネットワーク設定の値（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ）は、変更する前に必ずメモしておいてください。

[12] コンピュータのインターネットブラウザを起動する。

[13] ブラウザの URL 欄に「http://192.168.0.10/index.html」と入力し（Enter）キーを押す。

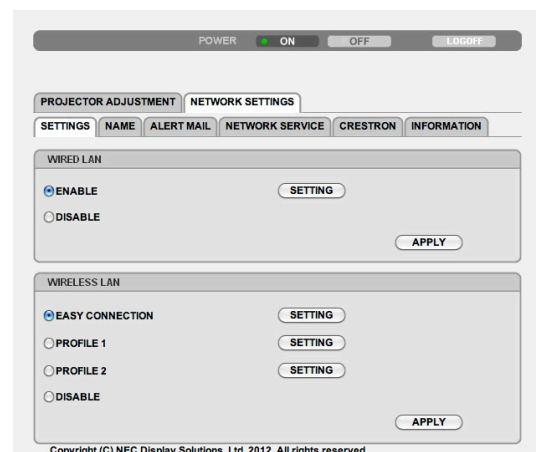
プロジェクターの HTTP サーバ画面が表示されます。

- ・ HTTP サーバ画面は英語表示となります。



[14] 「NETWORK SETTINGS」タブをクリックする。

[15] 「WIRELESS LAN」の「PROFILE1」をクリックし、その右横の「SETTING」をクリックする。



[16] 「CONNECTION」 タブをクリックする。

[17] 「SITE SURVEY」 をクリックする。

SSID の一覧が表示されます。

[18] 接続する SSID を選択し、「OK」 をクリックする。

注意

- 接続可能な SSID については、ネットワーク管理者にお尋ねください。

CONNECTION 画面に戻ります。

[19] 「SAVE」 をクリックする。

選択した SSID に暗号化が設定されている場合は、セキュリティを設定します。

[20] 「SECURITY」 タブをクリックする。

[21] 「SECURITY TYPE」 をクリックして適切なものを選択する。

[22] 「KEY」 欄に暗号キーを入力する。

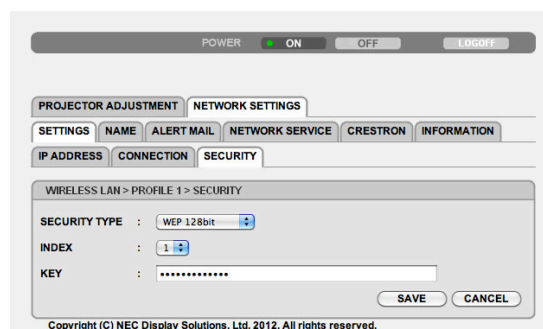
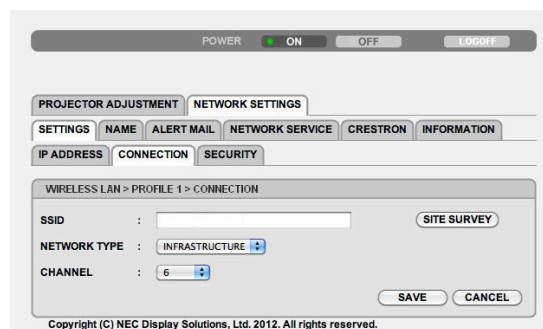
[23] 「SAVE」 をクリックする。

[24] 「NETWORK SETTING」 タブをクリックする。

[25] 「WIRELESS LAN」 の「APPLY」 をクリックする。

[26] メッセージを確認し、「OK」 をクリックする。

[27] ブラウザ画面を閉じる。



◆プロジェクターでの操作

[28] リモコンの（メニュー） ボタンを押す。

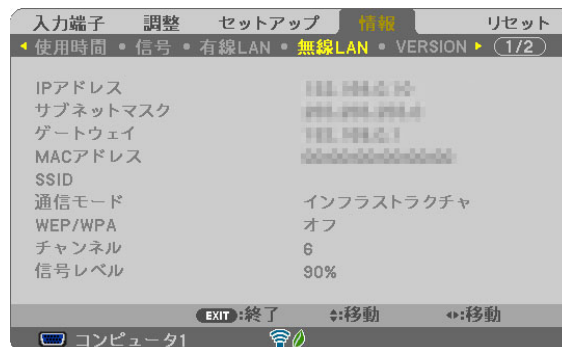
[29] 「情報」 タブ→「無線 LAN」 タブを選択する。

SSID が選択したものになっているか、さらに WEP/WPA のオン／オフを確認します。

[30] （メニュー） ボタンを押す。

オンスクリーンメニューが消えます。

[31] コンピュータとプロジェクターを接続していた LAN ケーブルを取り外す。



◆コンピュータでの操作

[32] 14 ページの手順 [11] で変更したネットワークの設定をもとに戻す。

以上で、ネットワークの設定は終わりました。

6-4. 市販の無線 LAN ルーターにプロジェクターを接続する場合

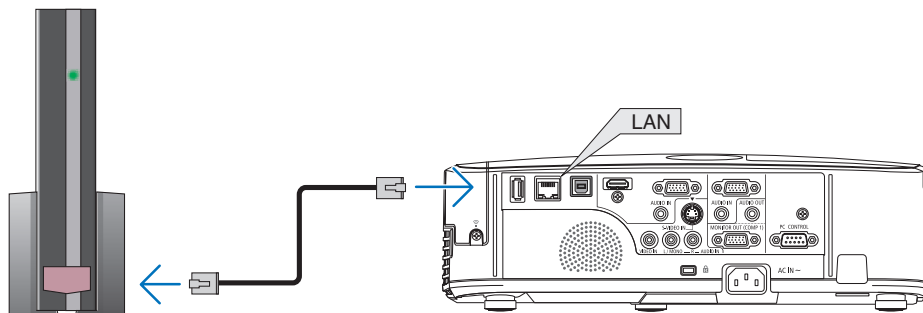
ここでは、NP-M シリーズを例に説明しますが、NP-UM シリーズ、NP-P シリーズ、NP-PA シリーズ、NP-PX シリーズ、NP-PH シリーズも無線 LAN ルーターに接続することができます。

◆無線 LAN ルーターでの操作

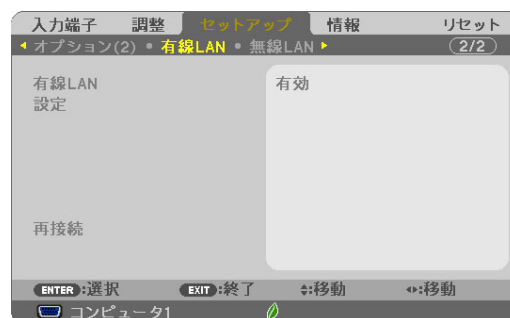
あらかじめ無線 LAN ルーターでネットワークの設定を行ってください。
設定方法は、無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。

◆プロジェクターでの操作

- [1] プロジェクターと無線 LAN ルーターを LAN ケーブルで接続する。



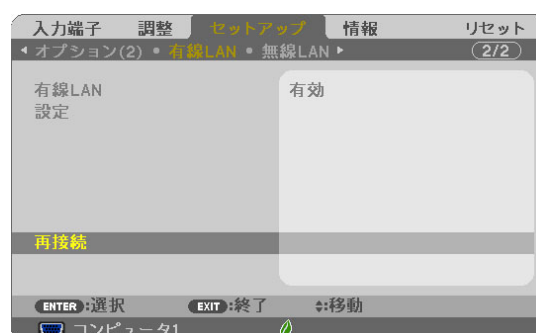
- [2] プロジェクターの電源を入れる。
[3] リモコンの（メニュー）ボタンを押す。
 オンスクリーンメニューが表示されます。
[4] 「セットアップ」タブ→「有線 LAN」タブを選択する。
[5] 「有線 LAN」が「有効」になっていることを確認する。
 「無効」になっていたら（決定）ボタンを押して「有効」に切り替えてください。



- [6] 「設定」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
[7] 「DHCP」が「オン」になっていることを確認する。
 「オフ」になっていたら（決定）ボタンを押して「オン」に切り替えてください。
[8] （戻る）ボタンを押す。
 有線 LAN 画面に戻ります。



- [9] 「再接続」にカーソルを合わせ（決定）ボタンを押す。
[10] （メニュー）ボタンを押す。
 オンスクリーンメニューが消えます。



以上で、ネットワークの設定は終わりました。

●商標について

- Apple、iPhone、iPad、iPod touch、iWork、Keynote、Numbers、iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Microsoft、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Google および Google 検索は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- Twitter は、Twitter, Inc. の登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Protected Access (WPA, WPA2)® は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- Dropbox は、米国 Dropbox, Inc. の登録商標または商標です。
- GoodReader は、Yuri Selukoff 氏の登録商標または商標です。
- その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。